

1. 研究課題名

末梢静脈カテーテル及び末梢挿入型中心静脈カテーテル留置の装具固定に関する研究

2. 試料・情報

(1) 利用目的

末梢静脈カテーテル及び末梢挿入型中心静脈カテーテルは重篤な新生児・乳児の集中治療において必要になることが多く、四肢の血管に留置されます。超低出生体重児など重症な児では末梢静脈路の確保は容易ではなく、挿入できた静脈路をなるべく長期使用できるように、また計画外に抜去されないように、固定装具を用いて固定をしています。固定の際にはテープなどを使用するため、そのテープや固定装具による皮膚損傷、血流不全などの報告があります。

リスク因子を把握し、今後のよりよい治療につなげていくことを目的としています。

研究期間は承認日から2027年8月までです。

(2) 利用項目、提供方法

本研究は、2026年7月から2027年6月の間に、末梢静脈カテーテル及び末梢挿入型中心静脈カテーテルを留置された方の診療記録を利用して行います。利用する情報は、基礎疾患、カテーテル留置の目的、カテーテル留置時の日齢や体重、留置期間、および留置中の合併症などで、利用を開始するのは、本研究が承認された日以降です。

(3) 利用する者の範囲

日本赤十字社医療センター 新生児科 鷗川 寿子（研究責任者）

(4) 管理責任を有する者の名称

日本赤十字社医療センター

3. 参加を希望されない場合等

本研究への参加を希望されない場合や本研究参加についてのご相談がある場合は、以下へご連絡ください。本研究への参加を希望されない場合でも、不利益を被ることはありません。

4. 問い合わせ先

日本赤十字社医療センター

〒150-8935 東京都渋谷区広尾4-1-22

TEL: 03-3400-1311 FAX: 03-3409-1604

担当: 新生児科 鷗川 寿子